



かなざきひさの町政報告

www.kanazaki-hisa.com

葉山町のごみ行政

クリーンセンター再整備計画(3カ年)15億8400万円！

長年の懸案事項だった、焼却炉の解体がついに実行されます。現存の焼却炉は2010年から停止しており、葉山町の規模では国の補助金が獲得できないため、逗子市との共同処理を計画、今日に至りました。解体費用4億円の内、補助金は1億円。逗子市とのごみ処理計画は、逗子市が燃えるごみ、葉山町が生ごみ処理を受け持つことになっています。

知ってるようで知らない！ プラスチックの行方

葉山町では、プラスチックを各家庭で「容器包装プラスチック」と「プラスチックごみ」に分別することになっています。収集されたプラスチックはその後どうなっているのでしょうか。

容器包装プラ

町職員により収集後、逗子市で再分別(不純物をはねる)はねられた不純物は逗子市の焼却炉で燃す。容器包装プラはリサイクル協会にてリサイクル(マテリアル・ケミカル・サーマル)令和3年度はマテリアルリサイクル。

プラごみ

町職員により収集後、事業所(現在は静岡市)に搬入し焼却処分。令和7年から行おうとしている生ごみ分別で出されるごみ袋はプラごみとなる。

クリーンセンター再整備の直接工事費の予算内訳

- 炉を含む既存施設の解体及び用地造成(令和4年度)
…3億7880万円
- 可燃ごみ中継施設設計・建設(令和5年度)
…5520万円
- 各種ストックヤード及び管理棟設計建設(令和5・6年度)
…4億140万円
- 生ごみ資源化処理施設設計・建設(令和6年度)
…3億6340万円

上山口町内会が生ごみ分別実証実験

令和7年度から生ごみ分別収集を開始し、堆肥化する計画です。令和3年10月～12月上山口町内会が生ごみ分別実証実験に協力し、私も参加いたしました。

結果報告

- 金曜日が生ごみ収集 火曜日が燃やすごみ収集
…週2回は必須(臭い・量)
生ごみはプラスチックの袋に入れて出すよう指導
- …町はプラごみゼロを目指していることとの矛盾
- …破袋機(2000万円)の設置を計画している
- …破った袋はプラごみとして処理 その経費は？

しかし！！

実証実験の実体とは？

833世帯の方々に分別をお願いしながら、月1回92世帯の組成分析をしたのみでした。このままでは意味のない実証実験になってしまうのではないかと思います。実証実験中の令和3年12月2日木曜日に一般質問をしました。

なんのための
実証実験
なのでしょうか？



金崎ひさの質問	答弁
実証実験における生ごみ量は	計っていない
何故、計らなかったのか。	収集車の都合で、他地区の燃やすごみの収集と一緒にしたので、計ることができなかった。
何のための実証実験なのか。この総量から推察して、日量10tの処理施設が妥当なのかどうか推察するのではないのか。	10月、11月と2回、92世帯の組成分析をした。

この質問の後、あわてて担当会議をしたとのこと。12月10日、17日、25日は上山口のみ収集体制に変え、総量を計ったとのこと。

令和4年度予算審査を終えて見えてきた

葉山町の考え方

疑問点・問題点

ひさの考え

生ごみ分別収集実証実験を引き続き行う予定…40万円
実証実験の目的は収集体制の見直しはしないで週1回の収集実験で、分別・保管・出し方など家庭での課題を確認すること。生ごみの量を確認するものではない。

そのような目的であれば、町民にお願いする前に、まずは葉山町在住の町職員で実験をし課題を抽出すべき。
今後の生ごみ分別実証実験においては、生ごみ処理場規模(10t/一日)が妥当なものなのかを検証すべき。

そのためには、実験参加者の生ごみ総量を計り、逗子市にも足並みを揃えての実験を進めてもらうことが肝要。
生ごみ資源化により175t/年の堆肥ができる。その堆肥の利用についても確認が必要。

生ごみ資源化処理施設の設計・建設に至るまで、さまざまな問題点の指摘を続けます。

いざ！一般質問へ！

○ かなざきひさの一般質問（令和4年3月16日）



(1)ごみについて

質 問	答 弁
生ごみ分別収集実証実験の目的は。	週1回の収集で、分別・保管・出し方など家庭の課題を確認するため。
そのような目的であれば、町民にお願いする前に、葉山町在住の町職員に実証実験をして、感想を聞いたらいかがか。	それも可能だと思う。
生ごみ資源化施設は10トン/日規模の計画だが、その妥当性を確認するために実証実験をするのではないのか。	生ごみ排出量はかつての組成分析結果で、妥当なものと考えている。
逗子市の生ごみも引き受ける予定だが、逗子市の取組みが全く見えない。	4年度に市民向けに説明等をするとのことである。
資源化により、175トン/年の堆肥ができる予定だが、その搬入先は。	逗子市と共同で、農家等に使用してもらう。
生ごみ分別により1億円の処理経費削減を目指す、とのことだが、その根拠は。	可燃ごみの削減により、極力その額を目指したい。
各家庭から生ごみを包んで出された袋は破袋機を使って生ごみと分別する計画だ。その袋はプラごみとなり新たに処理費用が嵩むと思うが。	今までと大差ないと思う。
プラごみゼロ宣言に賛同している町長として、プラスチック袋に入れて生ごみを出す計画に罪悪感はないのか。	罪悪感はある。今後、生分解性袋の研究を重ねる。



ひさの思い

16億円もの大型事業です！町民にとって参加し易い、そして、無駄の無い施策にするためには、まだまだ提案を続けなければなりません！ごみ出しの当事者となる皆さまの、ご意見をお寄せください。みなさまの声を議会に届けるべく、発言を続けてまいります！

(2)公園の整備について

令和4年度中に公園整備計画を策定することです。葉山のあるべき公園の全体像について提案をしました。まずは、62ある公園の内、管理ができる数を用途別に設定し、その他の部分は公園以外の利用を考えるべきだと思います。なお、公園にはベンチは必須です。

・**防災公園** 近隣の人が有事の際に集まれる場所を町内にいくつか設定すべきです。そこには防災倉庫と「かまどベンチ」のみを置き、空間地とすれば、近隣の人々による防災訓練ができます。

・**遊具のある公園** 遊具を買い換える際はインクルーシブ遊具とすれば、誰でもが一緒に遊ぶことができます。

・**スケートボード公園** 中学生議会で要望がありました。その後、ずっと提案を続けています。多くの若い町民の方々が熱望しています。

・**プレーパーク** 子ども達が自分の責任で自由に遊ぶ公園です。地域の大人たちが手助けをしてみんなで作る遊び場です。葉山に住んで良かったと思える公園になると思います。

・**ボールの蹴れる公園** 町長マニフェストです。この際、自分の思いも形にしていかがでしょうか。

皆さまの声をお聞かせください！ kanazakihi@jcom.home.ne.jp